



こんにちは

日本共産党品川区議会議員

鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 Tel.3783-8833
日本共産党区議団控え室 Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、
ご要望をお寄せください。

羽田新ルート撤回へ

品川のことは品川区民が決める

品川区民投票を

新ルートの被害は品川全域に及ぶ



共産党が区民投票を提案

共産党は、2月20日の区議会代表質問で「計画実施まで1年に迫る中、区民の意見表明のため品川区民投票を求める」と質問。その日の夜行われた三ツ木小学校の国交省説明会でも、会場から区民の賛否を問うべきとの意見が相次ぎました。

は許されません。

共産党安藤区議が「計画実施

濱野区長が自ら国交省に向
き「国策だから甘受する」と理
解を示し、国から感謝されたこ
とは国の面談記録で明らかです。
さらに区長選後に「一自治体と
して反対するわけにはいかない」
と計画容認を示しました。区民
の命、安全が脅かされる問題を
区長1人の意思で強行すること
まで1年。意思決定に区民参加
を位置づけ、区民投票で賛否を
問うべき」と求めました。しか
し、区長は答弁を避けました。

怒りの声・質問次々

●納得できない。反対とはつきり申し上げたい ●国交省はのらりくらりと論点すり替え、質問に答えていない。理解を得て進めるといいますが、理解を得たとの判断の基準は何か ●マスクミを除外するのは国交省にとって都合が悪いからではないのか。 ●参加者はむしろマスクミが入り報道してもらいたい ●試験飛行をやってほしい。 ●やらないのは騒音が大きくなると思っ

ないのか●国交省のホームページには「国民の安全を守る」とあるのに真逆ではないか。西品川1丁目日本じゃないのか。お上のやることに文句あるのかというやり方だ●説明会の議事録を公開してほしい。住民投票で区民の賛否を取り、その結果で決めるべき。この参加者だけでも国交省が賛否をとったらどうか。

国交省はまともに答えずパンフ読み上げのみ

「何をもって住民の理解を得られたと判断するか」には「東京都と品川区と相談して決めたい」と答弁。そこに区民の意思はありません。

参加者が会場で賛否問う

参加者が会場の参加者に賛否問う一幕。新ルート計画賛成はゼロ、「反対の人」にほとんどの人が手を挙げました。



無料 法律・生活相談会

3月13日(水) 5時～

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 電話：3783-8833
弁護士さんが対応します。

羽田新ルート撤回など求める請願・陳情26本
自民・公明がすべてに背を向ける

2015年からこの4年間で「反対する品川区民の会」など区民から区議会に出された請願・陳情は26本に上ります。その内19本は、自民、公明、国民民主が反対して不採択になりました。今回の建設委員会で、7本を自民と公明が採決を拒否し継続を主張。4月選挙となるため、継続となったものは廃案となります。自民・公明がすべての請願・陳情に背を向けました。

実現しました

高校生の入院医療費が無料に

品川区が「今年4月から高校生が入院した時の医療費自己負担分と食事代を全額区が助成する」と発表。

- 対象は18歳に達した日以後の最初の3月31日までにいる子ども（高校生と限らず18歳の年齢）。
- 所得制限はなし。
- 申請に基づき、審査後金融機関口座への振込。医療証は発行せず、償還払い方式とする。
- 入院医療費助成にかかる予算：803万9000円

共産党は中学生の医療費無料化が実現した時より、高校生の医療費無料化を毎年予算要望で求め、議会でも取り上げてきました。入院費助成にかかる予算はわずかです。さらに通院の無料化を実現させるためがんばります。

